

雨風に耐えて鍛えて幸せの花を育てん 「主体的・対話的で深い学び」を通して



額田の花「ササユリ」が満開。南大須ササユリ群生地の見学をしましょう



この看板の奥



南大須ササユリ群生地の手入れをする「かたのササユリの里育成会」のS会長とIさん。たくさんのササユリが咲き、うれしそうな二人。



「かたのササユリの里育成会」は、平成12年度発足、ササユリ保護活動を19年間継続しています



ササユリは種をまいてから、7年後に花を咲かせる



上記のササユリの写真は、6月13日(水)に撮影したものです。形埜小学校で、額田中学校区校長会議を行い、その帰り道にちょっと寄ってササユリの花を楽しみました。

期末テストで自分の力を出し切って、幸せの花を咲かせましょう。

1学期期末テスト 6月25日(月)、26日(火)、27日(水)

- ・1日目：6月25日(月) 国語・数学・音楽
- ・2日目：6月26日(火) 英語・理科・保健
- ・3日目：6月27日(水) 社会・技家・美術

※期末テスト範囲発表 6月15日(金)

※部活動停止 6月18日(月)～26日(火)

※部活動開始 6月27日(水)～

「残飯減らすぞ大作成」を提案する給食委員会 6月12日(火)



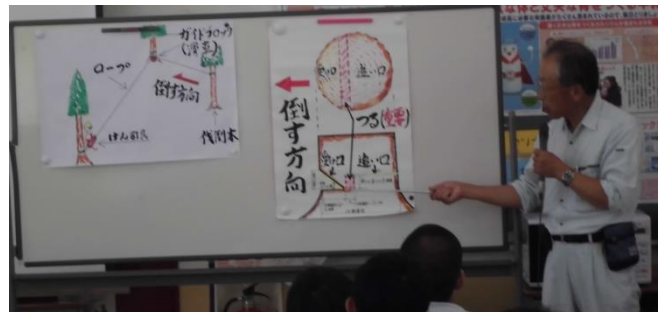
昨年度は、給食の配膳をすべてのクラスができるまで、「いただきます」を待っていました。平成30年度は、給食の配膳ができたクラスから「いただきます」を行っています。その結果、クラスで配膳を協力する意識が高まり、準備時間が短くなってきました。たいへんすばらしいことです。しかし、残飯の量は、昨年度より減っていません。そこで、給食委員会が、6月12日(火)の集会で、「残飯減らすぞ大作戦」を提案しました。毎日、残飯の量を測定して、残飯が減っていくことを期待しています。

1年生の森林学習会

6月12日(火)5・6限



西三河農林水産事務所林務課主任のIさん



額田林業クラブ会長のOさん

Iさんより

- ・日本の66%は森林。愛知県の42%は森林。岡崎市の60%は森林。
- ・森林の機能について
水を貯える。土砂の流出を防ぐ。地球温暖化の防止に貢献。きれいな空気を作る。木材を生産する。
- ・日本の林業
人工林（木材を生産するために人が植えて育てた森林）と天然林（自然に木の世代交代が行われてきた森林）
日本にはスギやヒノキが多い理由は、日本の自然に適している、生長が早い、幹がまっすぐ伸びて加工しやすいこと。
間伐とは、混んだ森林を間引きして、生長を促すこと。ちょうどよい本数になるように何本か伐ること。
- ・森林のためにできること
森林に興味をもつこと、森を知ること。のこぎりを使った間伐体験で、いろいろなことを学んでほしい。

Oさんより

- ・森林に入ると、危険なことがたくさんある。ハチ、蛇、ダニなどがいる。長袖、長ズボン、軍手の準備。
- ・間伐の方法についての説明。上から枝が落ちてきたり、倒木があったり、危険を防ぐためにヘルメットの着用。



食堂で、Iさん、Oさんのお話を聞いた後、実際に敬信寮の下手の森の中に入りました。Oさんから、ロープのかけ方、のこぎりの使い方、ロープの引き方等を学びました。6月19日(火)に間伐体験をする予定です。